

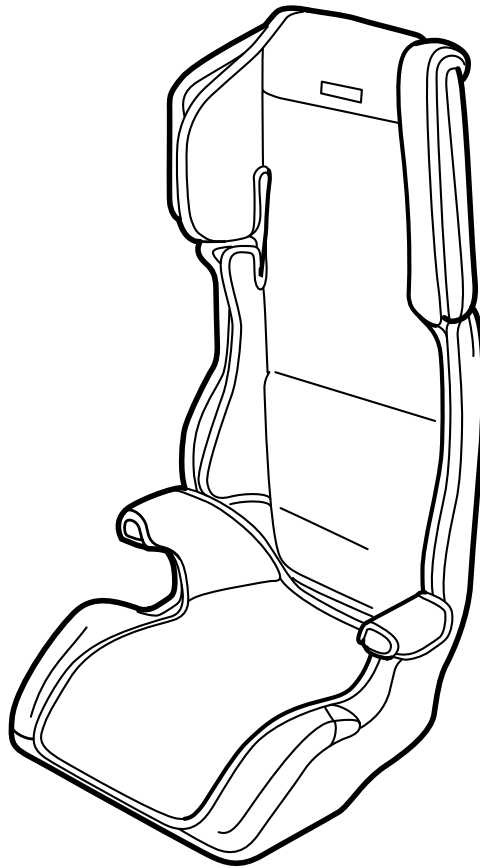


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

**Saab 95, Saab 96, Saab 99 M75-, Saab 90, Saab 900, Saab 9000,
Saab 9-3, Saab 9-5**

チャイルドシート“Saab Belt Seat”

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
400 105 987 400 129 862	9:88-5	Sep 00	47 61 458	47 61 458 Nov 98



D980A135

重要事項



警告

チャイルドシートの取り付けおよび使用前には、
この手引き全体をよく読んでおくこと。

ECE 規格 R44 のグループ 2+3 に準拠して、3-10 歳児または体重 15-32 kg のこども用として前向きの取り付けが認められている。このチャイルドシートは、ECE 規格 R16 または他の同等な規格に準拠して認可された 3 点式シートベルトと組合せた使用のみが認められている。

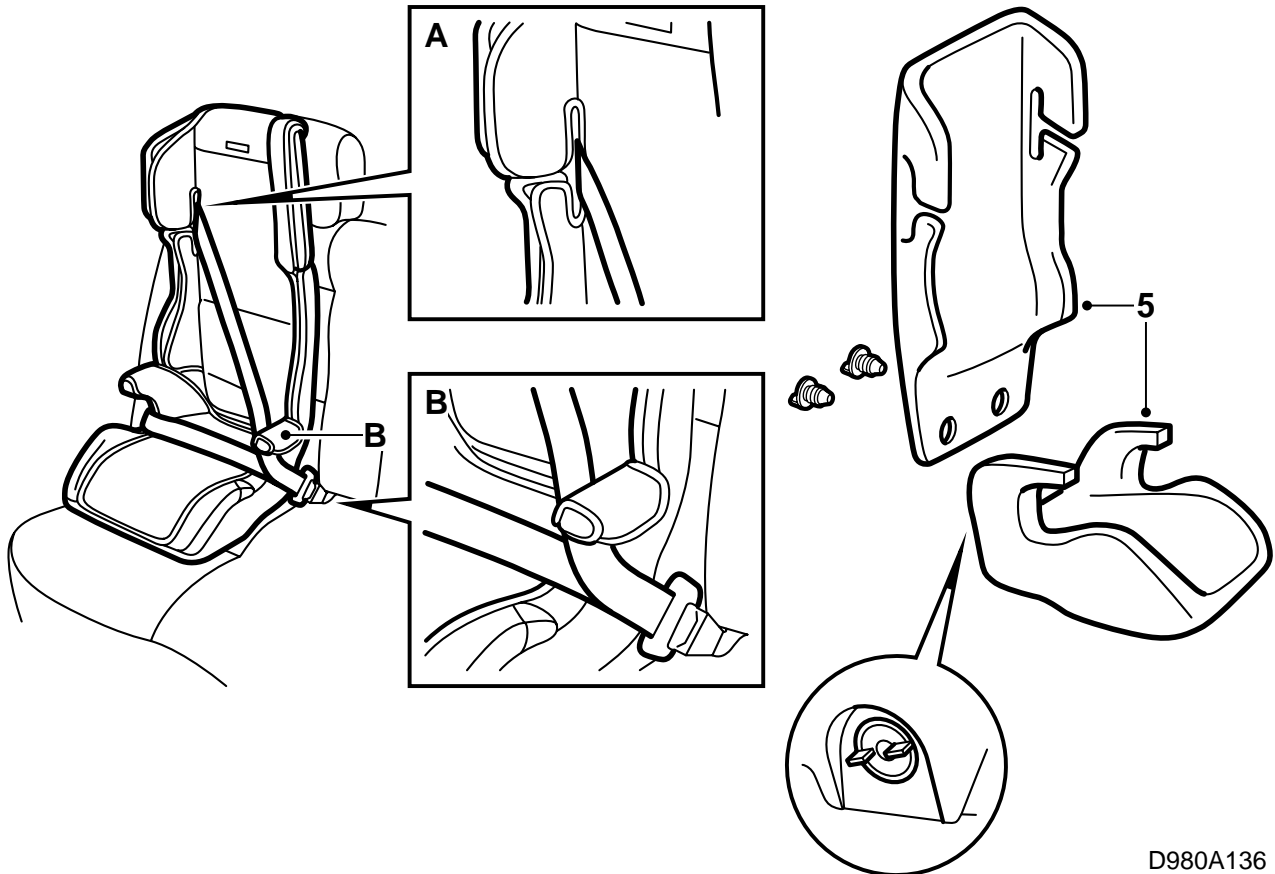


警告

車の助手席にエアバッグが装備されているのであれば、その席にはチャイルドシートを**絶対に**装着してはならない。

助手席にチャイルドシートを取り付ける前には、その席にエアバッグが装備されていないことをきちんと確認すること。助手席にエアバッグが装備されている場合には、助手席シート前のダッシュボード上にマーキング (SRS) があり、ダッシュボードの助手席側端面にラベルがある。さらに、助手席シート前のアウターケーシング上にもラベルがある。

- このチャイルドシートは、フロントシートおよびリアシートのいずれにも取り付けが認められているが、一部の国ではフロントシートにチャイルドシートを取り付けることが許可されていない。
- ちょっとの距離を移動する際であっても、**必ず**シートにこどもの体を固定しておく必要がある。
- チャイルドシートを固定保持するベルトが、ピンと張ってゆるみがなく、ドアに挟まれていたりしないことを確認する。
- チャイルドシートのベルトがよじれておらず、こどもの体にぴったり密着しているようにする。おなかではなく腰骨に腰ベルトが掛かっていることが重要である。
- チャイルドシートにこどもを一人にしたままで残すことは絶対に避けること。
- 衝突事故にあったチャイルドシートは、**絶対に**再使用してはならない。
- 日に当たる場所ではチャイルドシートが非常に熱くなる場合があることに留意すること。
- メーカーの許可なくチャイルドシートになにかを加えたり変更を施したりしてはならない。
- チャイルドシートは、こどもが乗車していない場合でも**必ず**車にきちんと装着しておく必要がある。そうしておかないと、急ブレーキをかけた際や衝突時に固定されていないチャイルドシートによって運転者や乗員がけがをする恐れがある。
- 車に可倒式のリアシートがある場合は、起した位置にバックレストがきちんとロックされていることを確認すること。
- 洗濯方法：チャイルドシートのシート地に縫付けてあるラベルを参照のこと。



D980A136

取り付け

⚠ 警告

車の助手席にエアバッグが装備されているのであれば、その席にはチャイルドシートを**絶対に**装着してはならない。

助手席にチャイルドシートを取り付ける前には、その席にエアバッグが装備されていないことをきちんと確認すること。助手席にエアバッグが装備されている場合には、助手席シート前のダッシュボード上にマーキング (SRS) があり、ダッシュボードの助手席側端面にラベルがある。さらに、助手席シート前のアウターケーシング上にもラベルがある。

- 1 車のバックレストにぴったり密着するようにして、車のシートにチャイルドシートをセットする。
- 2 チャイルドシートに子どもを載せ、バックレストにゆったり背中をもたれかからせた状態で座らせるようにする。
- 3 肩ベルトと腰ベルトを緩みのないように引き締めてやり、ベルトをロックする。車の種類および子どもの背丈によっては、チャイルドシートのバックレストにあるスリット (A) に肩ベルトを通すことができる。肩ベルトと腰ベルトは、両方ともチャイルドシートのベルトガイド (B) を通しておく必要がある。

- 4 チャイルドシートのベルトがよじれておらず、子どもの体にぴったり密着しているようにする。おなかではなく腰骨に腰ベルトが掛かっていることが重要である。肩ベルト部分は、子どもの肩にきちんと掛かっている必要がある。
- 5 バックレストは、必要に応じてネジ 2 本を除去することにより、シートベルトクッションから容易に外すことができるが、外した場合はヘッドレストのある座席にシートベルトクッションを配置しなければならない。